

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

別添資料11

公表: 令和 7年 3月 31日

事業所名 ちゃいんどPOP

保護者等数(児童数) 22人

回収数 15

割合 68%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	2			肢体不自由児のリラックス・オムツ替えスペース・基本のお部屋(遊ぶスペース)	訓練室は約70~80㎡あるため、広さとしては充分確保できています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	15					重心には、1日3名 重心以外は、1日4~5名の職員を配置しています。 必要に応じて管理者が現場の対応を行います。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	1				訓練室はバリアフリー対応となっていますが、マットを敷いているためその部分の段差はあります。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	15					保護者のニーズを聞きとり、職員同士で意見を出し合い計画を作成しています。
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	15					活動については、固定されていますが、個々の成長に合わせて、目的などを変える工夫をしています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	3	3	4		
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15					
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15				送迎時や連絡帳、LINE等を通じて日頃の様子を知っていただいたり、デイでの様子をお聞きし共有して下さっています。	課題等が発生した時は、保護者の方と共通理解や今後の対応を共有するよう心がけています。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15				日常の困りごと、成長を話し助言してもらい、サポートして頂いています。	今後も保護者の方に寄り添い、サポートして行けるよう努めていきます。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	2	1		参観で交流の時間を作りました。私の知りたいことを保護者の方にお聞きさせて頂き、私が経験したことを、これからの就学される方にお話出来て、貴重な時間を作って頂きました。	3年前より保護者会を開催しています。幅広く参加して頂けるよう対応していきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15					迅速に対応するよう心掛けています。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15					

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	4			LINEを通じて連絡くださいます。	SMSの更新がされていないため、更新していきます。
	14	個人情報に十分注意しているか	15					
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	1				
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	2				年2回避難訓練を行っています。火事、地震、水害などを想定し、緊急地震速報や警報器の音を聞いてもらったり、防災頭巾やヘルメットをかぶったりしています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	15				我が子は利用する日、車(送迎車)がくるととても喜んでいきます。たくさん遊ばせて頂き楽しい様です。	とても嬉しいご意見ありがとうございます。
	18	事業所の支援に満足しているか	15					

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。